

新型コロナウイルス感染拡大防止における引率者へのお願い（宿泊）

国立淡路青少年交流の家

日頃より当交流の家をご利用いただき、厚くお礼申し上げます。
施設をご利用いただくにあたり下記についてご確認ください、ご対応くださいますようお願いいたします。
なお、各種対策は今後の国、県の方針や社会的状況を踏まえ、変更となる場合がありますので、ご理解ご協力をお願いします。

1 入所前のお願い

- 入所前に、入所者全員の検温・健康観察を行い下記「◎体調不良が発生した場合」に記載の症状に該当する方は、ご利用をお控えください。また、利用期間中は起床時、就寝前に検温の協力をお願いします。
- 各自で宿泊利用期間中使用するためのマスク、寝具類を保護するためのバスタオル（詳細は「4. 就寝時のお願い」参照）、団体で使用していただく為の体温計をご持参ください。また、活動プログラムによっては、接触による感染防止のため、活動時着用のためのビニール手袋または軍手のご持参を推奨しております。

2 利用期間中のお願い

<消毒>

- 事務室にて消毒セットの貸出を行っています。研修室使用後は、消毒セットを使用して消毒をお願いします。貸出物品については、活動終了後、職員の指示に従い、洗浄・消毒をした上でご返却をお願いします。

<食事>

- 食べる時以外はマスクを着用し、黙食にご協力ください。
- 食べ終えた後、団体引率者はテーブルの消毒にご協力をお願いします。

<活動>

- 野外炊飯時、調理用にビニール手袋、かまど用の軍手（綿）のご持参をお願いします。
- カッター研修時、艇長はマスク着用の上でメガホンをご利用ください。
- アドベンチャーラリー時、軍手をご準備ください。
- その他の活動について不明な点は、職員へお問い合わせください。

<入浴>

- できるだけ他団体と重ならないように入浴枠を調整しています。浴場や脱衣場が混雑しないよう団体内でローテーションを行うなど、必要に応じて工夫してください。

<宿泊室>

- ご利用期間中は、必要に応じて団体にて消毒をお願いします。
- できるだけ他団体と重ならないよう多めに配室を行っています。体調不良者が発生した時に備えて、休養するためのお部屋をご用意ください。
- ベッドメイキングの要領について、後述「4. 就寝時のお願い」をご確認ください。

<その他>

- 感染症防止のため、トイレのふたを閉めた状態で水を流してください。
- 飲食を伴う懇親会等はお控えください。

◎体調不良が発生した場合

利用期間中に、次の症状の体調不良が発生した場合は、以下の対応をお願いします。

症状：強いだるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）、37.5度以上の発熱、平熱比+1度以上の発熱咳、痰、のどの痛み、嗅覚・味覚の低下、その他体調がすぐれない場合

- ・ 代表者が必ず内線電話や携帯電話にて事務室へ連絡してください。
- ・ 職員の指示に従って体調不良者と同室の方全員の隔離をお願いします。
- ・ 体調不良者については保護者等にご連絡いただき、交通手段を手配の上速やかに帰宅をお願いします。また、併せて団体全員の退所をお願いします。
- ・ 退所後の体調不良者の経過（診断結果など）について、交流の家まで必ずご連絡ください。

※原則、上記の対応をお願いしますが、対応の詳細については、発症の状況等を鑑み、団体引率者と相談のうえ、決定します。

3 退所後のお願い

- 退所後5日以内に、団体内に新型コロナウイルス感染症の陽性者が発生した場合は、当施設へ連絡をお願いします。

4 就寝時のお願い

当施設では、宿泊棟の感染症対策として使用後の消毒作業をはじめとする感染症対策を行っておりますが、枕・布団はその都度交換することができないことから、少しでも感染のリスクを下げ、次に使う方も安心して使用できるように以下の対応のご協力をお願い致します。

【持参物】

バスタオル1枚（入浴用とは別にご準備ください）

【ベッドメイキングの手順】

1. リネン室から「枕カバー」「シーツ」「布団カバー」を1枚ずつ用意します。
4. 掛け布団に布団カバーをかけ、完成です。



2. シーツをマットレスにかけます。



3. 枕を枕カバーに入れ、上からバスタオルをかけます。

